

アスベスト処理工事のご案内

アスベストとは

健康への影響

工 法

標準価格

株式会社 ミヤデラ

アスベストとは

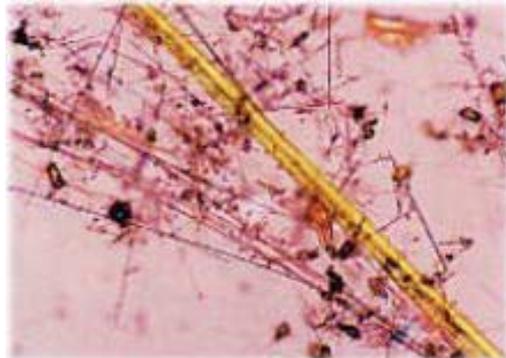
《アスベスト》とは、天然の蛇紋岩系および角せん石系の繊維状鉱物のことで「石綿(いしわた、せきめん)」とも呼ばれています。

種類としては蛇紋岩系のクリソタイル(温石綿または白石綿) 角せん系のクロシドライト(青石綿)、アモサイト(茶石綿)などが使用されてきました。

アスベストは耐熱性、耐磨耗性、耐腐食性などに優れる為 建材の中心に幅広く使用されてきましたが、平成 16 年 10 月 1 日より 全てのアスベストの使用が禁止されました。



アスベスト



アスベスト顕微写真

《吹付アスベスト》はアスベストにセメント等の結合材と水を加え 混合し、吹付け機を用いて吹付けたもので、昭和 30 年頃～昭和 55 年に 壁・天井・梁・柱などに防火・耐火・吸音・断熱の目的で使用されました また同様の用途で使用している《吹付けロックウール》にも、昭和 55 年 まではアスベストを混合した場合があります。

吹付けアスベストを使用した建物は、建築後 30 年程度経過しており 建て替え時期を迎えつつあります。

環境省の調査では、2020 年頃にそのピークを迎えると予測しています。 これらを背景として、建て替えに伴う建物解体時のアスベスト飛散を 防止する目的で、大気汚染防止法が改正されました。

健康への影響

アスベストが人体の及ぼす影響として、石綿肺・肺ガン・中皮種などがあり 20～40 年の長い潜伏期間を経て発病する場合がありますと言われています。

肺ガンは、アスベストと喫煙の相乗効果により、発病率が高くなると言われています。

吹付けアスベストはセメントの含有量が少ないため飛散性が高く建物解体時には大気汚染防止法に基づく飛散防止処置が不可欠です。

アスベスト使用例



柱の内装材を取り除いた所
柱枠の木の下に現れた吹きつけ石綿



波形スレート



石綿フェルト材



屋根材 石綿化粧セメント板



Pタイル



Pタイル



フレキシブル板



砂壁状吹きつけ 石綿含有

工 法

アスベスト除去工事は、特定化学物質等作業主任者の監督の下、特別教育を受けた作業員が行います。

吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術には、「除去工法」と「封じ込め工法」の2種類があります。

「除去工法」は、吹付けアスベスト層を下地から取り除く工法です。

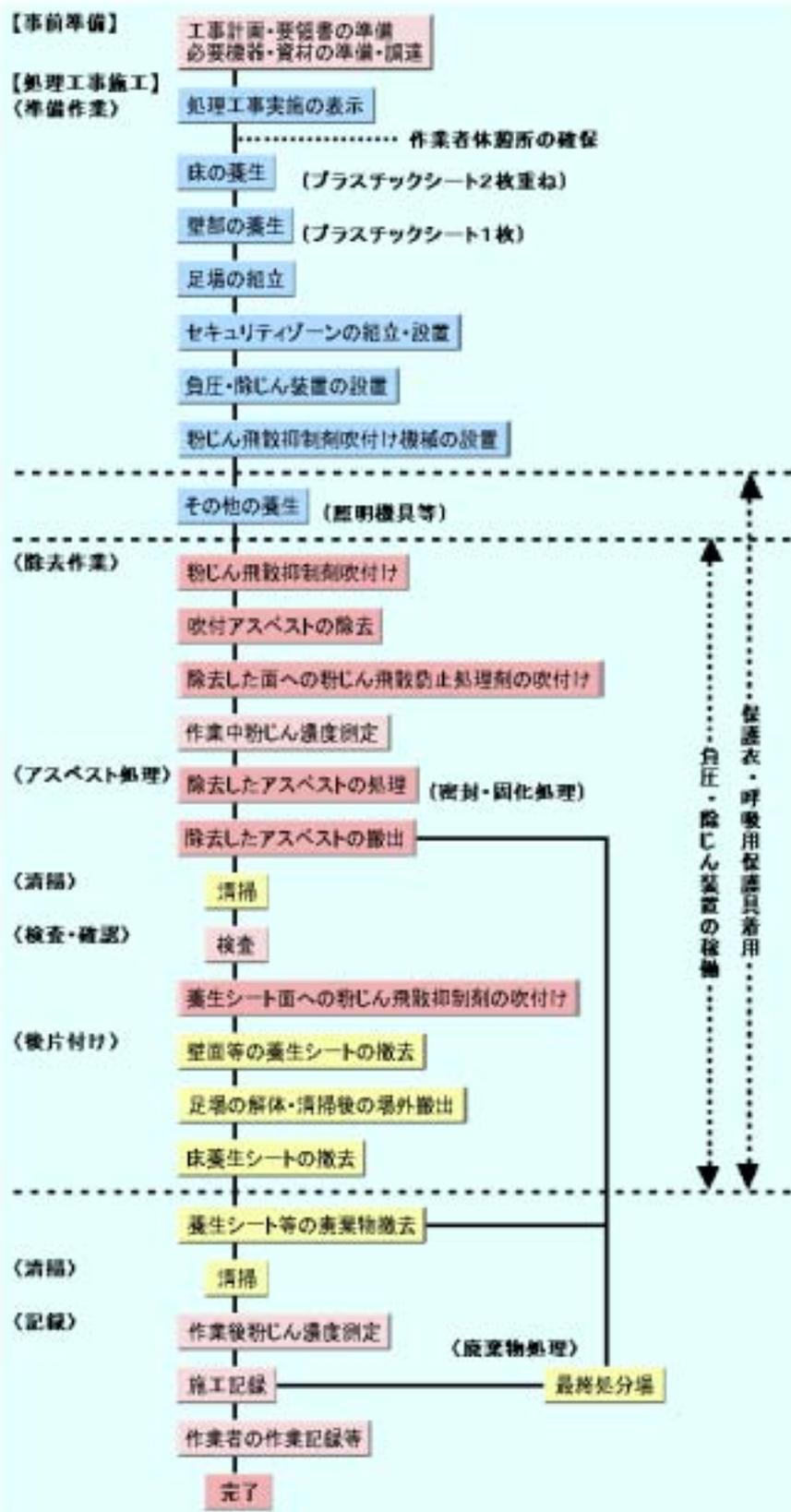
「封じ込め工法」とは、吹付けアスベスト層をそのままにし、

吹付けアスベストの表面に薬液を塗布し塗膜を形成したり、吹付けアスベスト層内に薬液を浸透させ、飛散を防止する工法です。

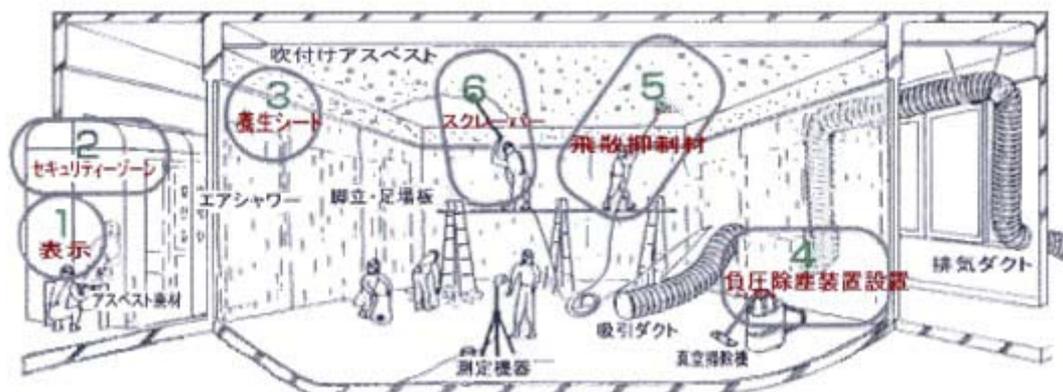
尚、「封じ込め工法」の場合、最終的には建物の解体時に再度除去工事が必要となります。



除去工法



工程



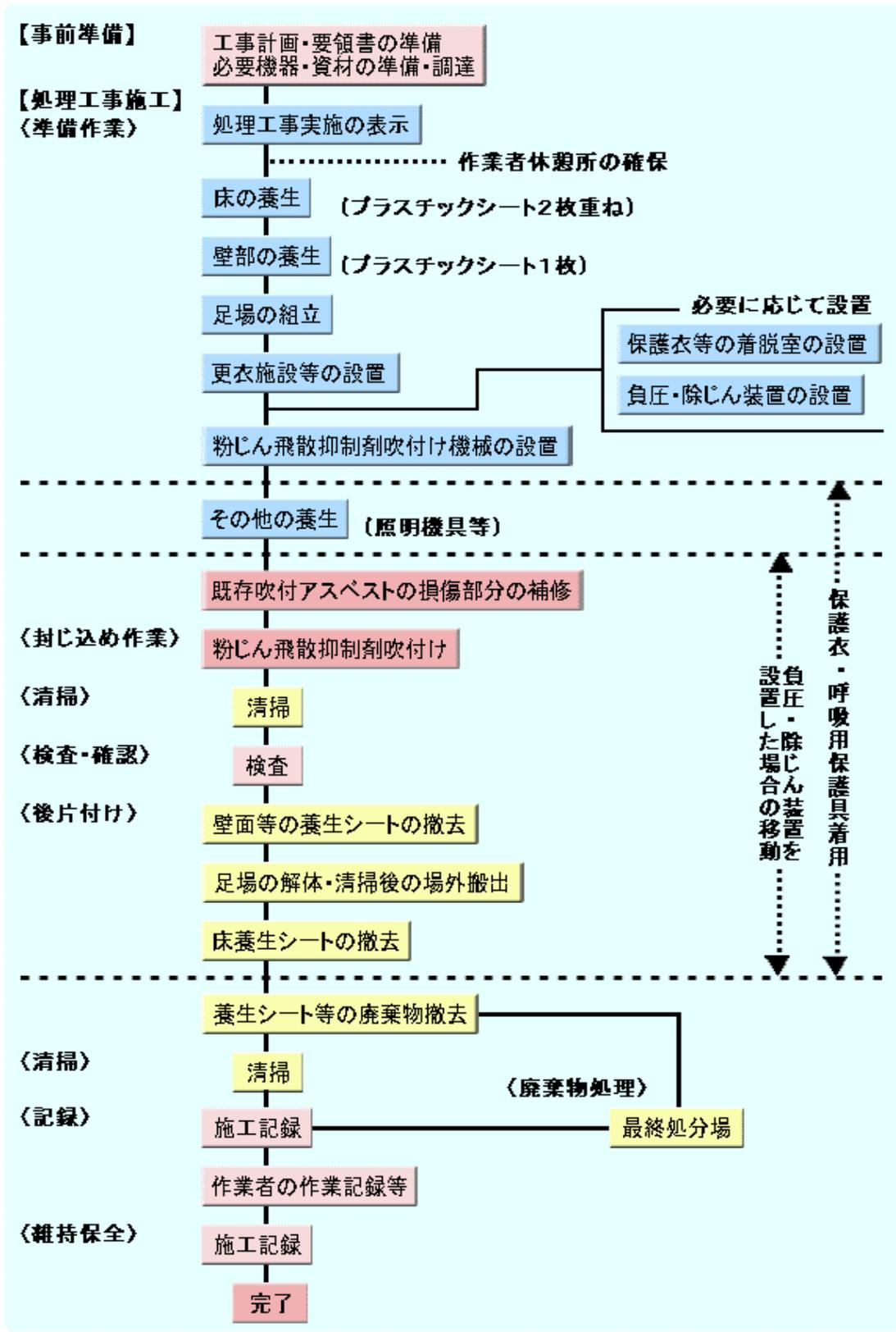
- 1、処理工事実施の表示** 特定化学物質作業主任者氏名 関係者以外立入禁止
喫煙・飲食禁止 アスベスト処理中
- 2、セキュリティゾーンの設置** 作業の入り口には、前室が必要です。
- 3、作業場の隔離** プラスチックシート 壁面:0.08ミリ以上(1重)
床面:0.15ミリ以上(2重) が必要です。
- 4、負圧粉じん装置設置** HEPAフィルター ULPAフィルター付き
作業場内を1時間に4回以上換気します。
HEPA 0.03 μm を99.97%以上
ULPA 0.15 μm を99.97%以上
で補修する能力が必要です。
- 5、粉じん飛散抑制剤の吹付け** 薬液等でアスベストを湿潤化させ飛散を抑制する。



6、除去作業中



封じ込め工法



標準参考価格

項目	単位	金額(税込)
アスベスト分析	1検体	30000 円
サンプリング	1人	30000 円
環境測定	基本料	52500 円
	1カ所	21000 円
見積費		無料
除去工法	m ²	18900 円
封じ込め工法	m ²	12600 円